



特別活動



心情を理解する

<困難さ>	<指導の工夫の意図>
相手の心情を察したり理解したりすることが難しい	他者の心情等を理解しやすいように

<手立て>

① ロールプレイングを取り入れる	② イラスト等を活用して視覚的に表す
<p>・役割を交代することで、相手の気持ちを考えたり、立場による考え方の違いに気付いたりしやすい場面を設定する。</p> <p>ポイント①! 活動するグループを工夫し、安心して活動に参加できるようにする。</p> <p>ポイント②! グループ内の友達と良い関わりを通して、相手の気持ちに気付くようにする。</p> 	<p>・身近に起こりそうな問題をワークシートにし、場面を客観的に確認することで他者の心情に気付くことができる。</p> <p>ポイント! 状況を表したイラストの吹き出しに心情を入れていくことで、両方の感情に気付くことができる。</p> 

<手立て>

③ 気持ちを視覚的に示す
<p>・表情のイラストを用いて、気持ちの度合い「少し怒っている・とても怒っている」などを視覚的に捉えやすいようする。</p> <p>ポイント①! 怒りの程度等、分かりにくい場合には表情のカードと共に、数値化することでより理解しやすくなる。 (例)・普通⇒<0> ・怒っている⇒<5> ・とても怒っている⇒<10></p> <p>ポイント②! 状況が分かりやすい場面を設定し、場面の理解と相手の気持ちを考えるワークシートを活用することも有効である。</p>   

話す・聞く

<困難さ>

話を最後まで聞いて答えることが難しい

<指導の工夫の意図>

発言するためのルールや
タイミングが理解できるように

<手立て>

発言や質問するタイミング等について、具体的に伝え、視覚的に表示する



ポイント!

「手を挙げて発表しよう」等、
ルールを学級全体で確認し、イラ
スト等を用いて掲示する。

見通しをもつ

<困難さ>

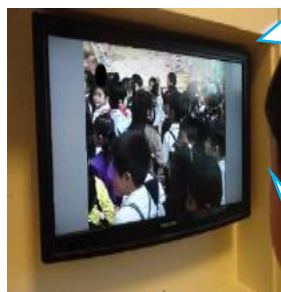
学校行事における不安感から
参加することが難しい

<指導の工夫の意図>

学校行事について見通しをもち
積極的に参加できるように

<手立て>

① 見通しをもつことができるようにする



ポイント①!

映像や写真などを使って
活動のねらいや内容を事前
に伝える。

ポイント②!

参加できそうな活動を自
分で選ぶようにする。

ポイント③!

リハーサルをして事前に活動内容を伝える
ことで、当日の予測ができるようにする。

② 興味をもって取り組むことができるような活動を用意する



ポイント①!

得意なことが発揮で
きる役割を作るなど、
興味のある活動を部分
的に入れる。

ポイント②!

相性等を考慮し
て、グルーピング
する。

イメージする・想像する

<困難さ>	<指導の工夫の意図>
学級内の問題を自分事として捉えることが難しい	問題となる場面を視覚的に捉えられるように

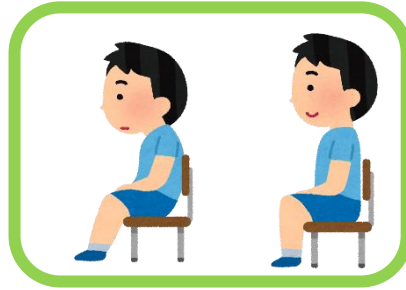
<手立て>

課題となる場面を視覚的に示す



ポイント①!

問題の場面をビデオに撮ったものを客観的に観ることで、問題点に気付くことができる。



ポイント②!

児童生徒の授業中の姿勢など、写真に撮って示し、好事例として紹介することで意識することができる。

<困難さ>	<指導の工夫の意図>
学級会の進め方を理解することが難しい	学級会の流れやルールを知り進め方をイメージすることができるように

<手立て>

基本的な進め方を具体的に示すようにする



ポイント①!

具体的な言葉を含めたシナリオを準備する。

ポイント②!

想定される質問などについてのやり取りを準備し、事前に練習しておく。

気持ちを表現する

<困難さ>

自分の考えを決めたり
文章にまとめたりすることが難しい

<指導の工夫の意図>

課題を理解し
自分の考えを決定できるように

<手立て>

選択肢の中から自分の考えに近いものを選ぶ



ポイント!

いくつかの候補を示し、その中から選ぶ。
自分の考えと近いものを選択することが難しい場合は、自分の考えとは違うものを選択肢から外すことができるよう、選択肢には正反対のものも入れておくようにする。

